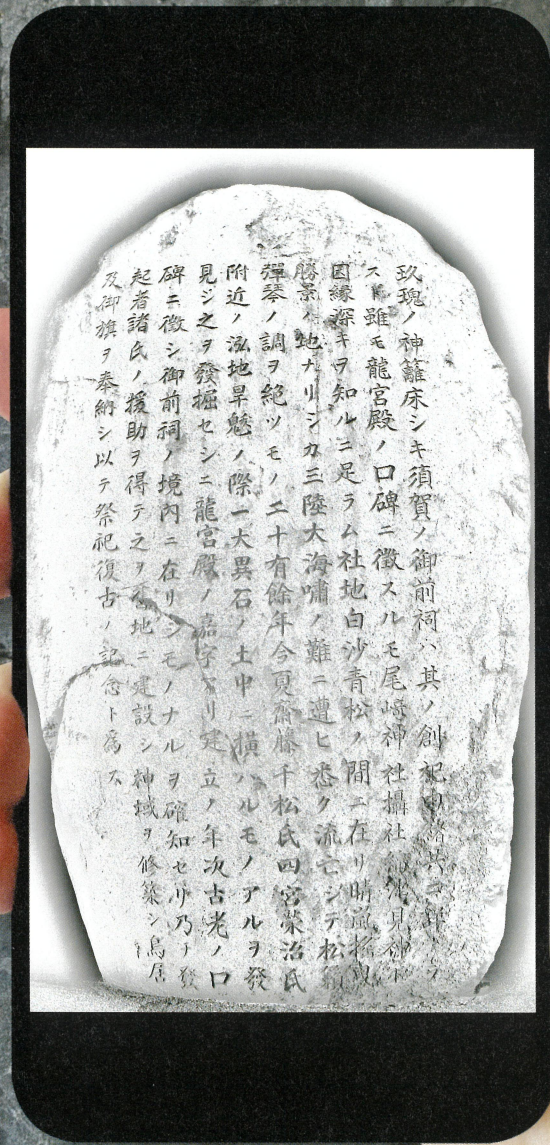


その

石碑



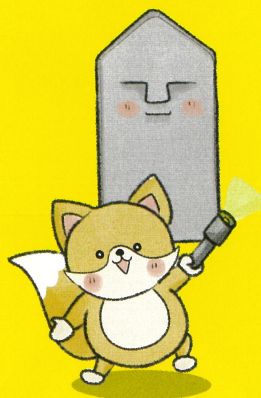
スマホ
でも
読める



ひかり拓本とは？

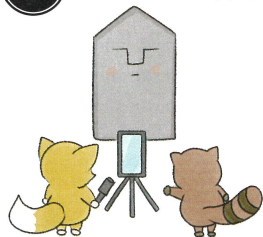
「ひかり拓本」は、碑文などに対して様々な角度から光を照射・撮影し、複数の画像の影を合成するアプリです。拓本と同じ程度に碑文が読み取れる画像を、石碑を汚すことなく簡単に作成できます。

いろんな石碑を撮影しよう！



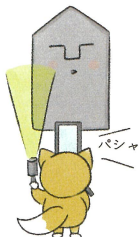
ひかり拓本の使い方

1 スマホ設置



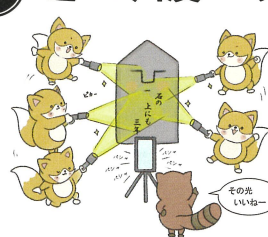
なるべく真正面になるようにスマートフォンを設置します。

2 正面から撮影



1枚目の画像がとても大事。なるべく影のない画像が必要です。

3 色々な角度から撮影

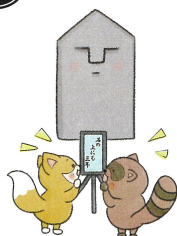


角度を変えているんな写真を撮りましょう！

光の当て方は角度が命！

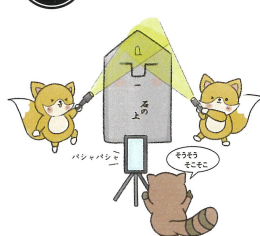


4 画像作成



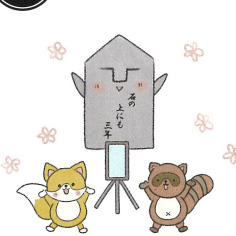
アプリが自動で拓本画像を作成してくれます。

5 追加撮影



うまく浮かんでこない場合は追加撮影をしましょう。

6 拓本完了！

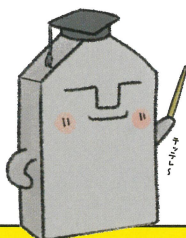


完成！上手に撮れました！

あの石碑にはなにが書かれているのかな？

どんな仕組み？

「ひかり拓本」とは、でこぼこした表面にななめに光を当てた時に出来る「影だけ」を撮影して、色々な光の角度の影を重ねて合成する技術です。複数の画像を加工して、たくさんの影を重ねて合成することで、石碑などの文字を浮かび上げられます。



影のない画像



影のある画像



影だけの画像

活用事例

自然災害伝承碑の記録による防災、教育現場での地域学習ツールとして、様々な場面で「ひかり拓本」が活用されています。身近な文化財である石造物を調べることで、より多くの方が歴史に親しめるよう今後も活動していきます。



アプリダウンロードについて

- 【動作環境】iOS版(14以上)・Android版(9以上)
- 【配信形式】スマートフォン(iOS、Android端末)向けアプリ
※タブレットおよび一部機種は未対応
- 【対応言語】日本語 【サービス地域】日本国内
- 【販売価格】800円(税込)

本アプリはクラウドファンディングのご支援をもとに開発しました。本アプリの収益は、「ひかり拓本」プロジェクトの遂行のほか、教育現場への普及や国外対応など、より多くの方にアプリをご活用いただくための経費として使用します。

表：岩手県釜石市「須賀の御前様由緒記念碑」(名称は釜石市文化財保護審議会編『釜石の石碑』(1985)より)

詳しくは奈良文化財研究所「ひかり拓本」公式ページへ▶

ひかり拓本プロジェクト

検索



商標について

- ・ひかり拓本は独立行政法人国立文化財機構の商標または登録商標です。
- ・iPhoneは、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- ・iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ・iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または党力商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・Androidは Google LLCの商標です。